

近畿建設リサイクル表彰	奨励賞（発生抑制・搬出抑制部門）
受賞者	株式会社 鴻池組 大阪本店 クレヴィアタワー大阪本町新築工事
所在地	大阪市 中央区
受賞テーマ	既設存置躯体等の利用による掘削土の低減による3Rの取組

#### 【取組概要】

30階立ての集合住宅新築工事において、既設残置躯体の利用及び鋼製型枠（キーストン型枠）の利用により建設発生土（900m<sup>3</sup>（22.4%））を削減し、また木製型枠を使用しなくなったことにより、建設発生木材（261m<sup>2</sup>（100%））の使用を削減しました。

#### ① 鋼製型枠利用による建設発生土及び木製型枠の発生抑制

当初、建設発生土は4,009m<sup>3</sup>搬出予定のところを、鋼製型枠（キーストン型枠）の採用により、搬出量を3,109m<sup>3</sup>に抑制し、900m<sup>3</sup>（22.4%）を削減しました。

また、木製型枠が鋼製型枠となったことで、建設発生木材261m<sup>2</sup>（100%）の削減を実現しました。

#### ② 現況確認による設計変更

当初設計では、既存躯体内を掘削し、土留め支保工にて既存外壁を支持する工法であったところ、試掘した結果、鋼矢板（シートパイル）が存知されていることが判明したため、構造計算を再度行い、設計変更を提案し、土留め支保工を不要としました。

#### 【評価】

鋼製型枠や現況に即した設計変更を提案することで、建設発生木材や建設発生土の発生抑制が評価できる。

鋼製型枠利用（キーストン型枠）

